

令和7年度棚倉町立近津小学校  
学校経営・運営ビジョンの重点(2025.3.25)

教育目標

志高く、確かな目標をもち、自己を磨く、しなやかな子どもの育成

「変化の激しい社会を生きていくための基盤となる力を育む」

ち ちょうせんする力  
か かんがえる力  
つ つながる力 つなげる力

今年度の重点

- 1 教育課程全体をととしたキャリア教育の充実、基礎的・汎用的能力の育成
- 2 キャリア教育を基盤とした夢をかなえるための教科指導と学力の向上
- 3 幼稚園・中学校・高校・家庭・地域等との連携をととしたキャリア発達支援

基本方針

- 将来の児童の姿を想起し、教育課程内のキャリア教育の断片をつないでいく。
- 児童の努力を認め称賛し、肯定的に関わりながら、自己肯定感を高める。
- 児童の存在を価値づけ・つなぎ・かたらせ、対話で育みながら自己効力感を高める。
- 自分で考え決める場と探究的取り組みの機会を常に設定する。
- 教職員一人一人が、組織の一員として、個性を発揮し、全児童を全教職員で育てる意識を持つ。

※非認知能力から認知能力を高める

学校課題研究

価値づけ・つなぎ・語らせる

探究する

対話で育む

肯定的に関わる

ボトムアップ

教育基本法・学校教育法・学習指導要領

児童の実態

- 素直で明るく、あいさつができる。
- 学習や活動に意欲的に取り組む。
- 自己肯定感が低い傾向にある。
- 自分で判断し、行動することが少ない。

めざす児童像

- 挑戦する力のある子ども（自己理解・自己管理）
- 考える力のある子ども（課題対応）
- つながる力のある子ども（人間関係・社会形成）
- つなげる力のある子ども（キャリアプランニング）

- 第7次福島県総合教育計画
- 県南教育事務所の施策等
- 棚倉町教育委員会の施策

めざす教師像

- 児童一人一人のよりよい成長を目指し、愛情を持って教育にあたる教師
- 専門職としての自覚を持ち、常に指導力・資質向上等に努める教師
- 服務規律を守り望ましい人間関係を構築し信頼される教師

めざす学校像

- 児童一人一人に生きる力を育むことができる学校
- 温かく穏やかで安全・安心な学校
- 一人一人の存在感がある学校
- 児童・保護者・地域から信頼される学校

創意工夫

つなぐ

自分で考え決める

教育課程全体をととした、キャリア教育の充実・基礎的・汎用的能力の育成

- 1 近津小学校のキャリア教育啓発  
(1) 学校課題研究におけるキャリア教育推進  
(2) HP、学校だより、集会等における情報提供  
(3) 年間キャリア計画表の作成と掲示
- 2 基礎的・汎用的能力を育てるキャリアパスポートの充実  
(1) 四半期制導入とめあての設定  
(2) キャリアパスポートを活用した通知票の作成  
(3) キャリア資質・能力レベル表の作成活用
- 3 カリキュラムマネジメントを取り入れた体験活動の充実  
(1) 行事や活動等のキャリア教育の視点での見直しと実践  
(2) 郷土のよさを取り入れた実践の充実  
(3) 外部人材・企業等との連携（専門家・本物との出会い）
- 4 キャリア能力を発揮する場の設定  
(1) 児童会活動・クラブ活動等の充実  
(2) 児童自身が考えた活動の奨励

キャリア教育を基盤とした夢をかなえるための教科指導と学力の向上

- 1 キャリアの視点を生かした主体的・対話的深い学び  
(1) 教科の見方・考え方を育てる授業づくり  
(2) 近津小キャリア視点の授業 6つのポイントによる授業づくり  
(3) 価値づけ・つなぎ・かたらせる授業づくり  
(4) 探究学習の取り入れ
- 2 基礎的・基本的内容の確実な習得  
(1) 読み・書き・計算、学習の仕方等の確実な習得  
・放課後学習会、TTによる指導等での個別指導の充実  
(2) 学校図書館の活用と読書指導の充実  
・読書タイム、読み聞かせボランティアの活用  
・町図書館との連携
- 3 家庭学習における自己マネジメント力の育成  
・家庭学習スタンダードの活用・保護者への啓発  
・生活ノート（ホップ・ステップ・ジャンプ）の活用  
・ちかつんタイムの実施
- 4 ICTの積極活用  
(1) タブレットを活用した授業の実践と研修

幼・中・高・家庭・地域との連携をととしたキャリア発達支援

- 1 幼稚園・中学校・高等学校との連携  
(1) 中学生、高校生との交流  
・運動会、職場体験、高校・中学校訪問  
(2) 園児との交流  
・園児との活動、プレゼン、イベント等  
・生活科・総合的な学習・行事等の授業交流  
(3) 日常の交流の充実  
・朝のあいさつ等  
(4) 棚倉小・棚倉中学校公開授業への参加・情報交換  
(5) 新1年生のスタートカリキュラムによる指導
- 2 家庭・地域との連携  
(1) 学校・学年だより、ホームページ等による子どもの変容を子どもの姿で発信する情報提供  
(2) 地域人材・地域素材の積極的な活用
- 3 ちかサポ・学習支援コーディネーター・学校運営協議会・PTAとの連携  
(1) 学校評価と協力体制の確立  
(2) 学習支援の充実

創意工夫

教育環境の基盤となる環境整備

ボトムアップ

体力・健康教育の充実

- 体力テストの分析と強化指導
- 健康課題（むし歯、肥満、視力）に対する指導の充実  
・児童自身が考えて実践するような取り組みの工夫
- 児童主体の体力・健康教育の推進（児童会の充実等）

生徒指導の充実

- 自己肯定感・自己有用感を高める積極的生徒指導
- 問題行動への未然防止と早期対応・早期解決  
・いじめ（いじめの把握と確実な認知）・不登校予防  
・職員会議等での情報交換、SSW等との連携

安全・安心な学校・学級づくり

- 児童一人一人が安心できる学級づくり
- 確実な安全点検、各種訓練等による安全指導の充実
- 通信やマチコミ等による情報の提供、開かれた学校
- 関係機関等との連携

不祥事防止・のりしろのある組織・メンタルヘルス・地域、保護者の信頼